

刈田町立図書館 新着推し本紹介のコーナー

9月の推し本



『「許せない」がやめられない』

坂爪 真吾 // 著 徳間書店 請求記号 367.1 / 卅 / 資料番号 610118572

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00600595>

【紹介文】誰もがスマホを持ち、SNSが浸透して早数年。よく「炎上」という言葉を耳にします。その流れを見ていくと発信者の書いたひとことが「自分の考え方と違う！」という怒りや不満を爆発させる人が集まり、收拾が付かなくなっている事態や状況のこのように思います。人はそれぞれ考え方が違って当たり前なのに「違うことが許せない」。そんな歪んだ正義感はどうして生まれるのでしょうか？著者は怒りを麻薬と呼び、怒りを中毒性の高い娯楽だと定義して考えや思いを語っています。

主に「ジェンダー問題」をテーマにしているのでSNS上のことだけでなく今後、注目されている「性の多様化」についても説得力のある言葉で語られています。

『アドラー式老いた親とのつきあい方』

熊野 英一 // 著 海竜社 請求記号 367.7 / ㍑ / 資料番号 610118952

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00600713>

【紹介文】ふと、自分が「年とった～」と感じる瞬間があります。ということは、親も年をとっているわけで、いずれ親の介護・看取りという問題が現実になるであろうし、真っ只中の方もいらっしゃることでしょう。本文中の『赤の他人であれば笑って許せることも、自分の親ともなると関係性が身近だけにライフスタイルの違いを受け入れることは余計に難しいものです。』という一文が深く心に残り、また救われる気もします。親の老いと向き合う中で、お互いがなるべく穏やかにつきあうため、ぜひ参考にしてみてください。

『声に出して読みたい理系用語』

信定 邦洋 // 著 KADOKAWA 請求記号 404 // / 資料番号 610116493

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00600100>

【紹介文】世の中に数多ある言葉の中で、使えるとなんだかカッコイイものってありますよね！中でも理系のあの独特の言い回しは、最近ドラマなどで聞くことが多くなりました。「ゲシュタルト崩壊」やガンダムに出てくる「ラグランジュ・ポイント」など、聞けばワケワカメなものが多くて、しかし不思議と頭に残って、実際使ってみたくなるものが多いのです。

この本には、そんな言葉がたくさん載っています。日常会話で使ってみたくなる率、ラプラスの悪魔を出すまでもない。

『Zoomはじめました』

秋田 稲美 // 著 WAVE出版 請求記号 547.4 / ア / 資料番号 610115719

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00599948>

【紹介文】オンライン飲み会？オンライン授業？...よく聞くけどZoomって何？

ちょっと今さら聞けないわ...という人の為の入門書。具体的な設定などのマニュアル本ではないですが、Zoomってどういうことができ、趣味や仕事にどう活かせるのか、イラストと共に具体例がたくさん掲載されています。特別なITの知識がなくても大丈夫、Zoomが意外と気軽なコミュニケーションツールだということを、この本で感じるができるかもしれません。

『育ちすぎたタケノコでメンマを作ってみた。』

玉置 標本 // 著 家の光協会 請求記号 626 /夕/ 資料番号 610116436

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00600068>

【紹介文】巻き寿司の中によく入っているかんぴょう。普段何気なく食べていますが、かんぴょうは何からできるのでしょうか。他にはこんにゃく。こんにゃく芋から出来るそうですが、どのように加工すればこんにゃくが出来上がるのでしょうか。本書ではそういった「実はよく知らない植物を育てる・採る・食べる」を実践し、育てる過程や実際に食べた感想などが書かれています。身近な食べものでありながら意外と知らないことも多く、また私たちの食卓に届くまでに多くの時間と手間がかかっていることが分かります。意識して食べることで他にも実はよく知らない植物を見つけられるかもしれません。

『愛の手紙の決めゼリフ』

中川 越 // 著 海竜社 請求記号 910.2 /ナ/ 資料番号 610117673

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00600449>

【紹介文】メール等の連絡手段が主流となり、手紙を書くことがほとんどなくなった気がする。いざ、ペンを持って書こうと思うとどうしてよいか…。愛の手紙＝ラブレターもどうやって書いたかな？ここには、夫婦間だけでなく、恋人へ、友人へ、家族へ、先生へと送った手紙の中の短い1節を紹介している。「決めゼリフ」とは、その時にハマったいい台詞。この言葉にキュンとなったり、励まされたり。文豪・偉人たちの熱い想いが手紙につまっている。

『南極のさかな大図鑑』（児童書・いきもの）

岩見 哲夫 // 文 廣野 研一 // 絵 福音館書店 請求記号 487 /イ/ 資料番号 620043455

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00600326>

【紹介文】世界一冷たい海、南極海はマイナス2度近くにもなることがあるという。そんな海の中にも多くのさかなが生息していることがだんだんわかってきたようだ。ある魚は、海中に浮かせる必要がないため浮袋を持たなくなり、また、ある魚は血の中で酸素を運ぶヘモグロビンがなくても生きられるので血液の色が無色透明な魚がいたり、独自の進化？をしてきたのでしょうか。意外に多い南極のさかなたちにびっくりです。段々と減ってきている日本近海のサンマたちなどのさかなの代わりに南極のさかなたちが日本の食卓を彩る日がくるのかもしれないね。

『震える叫び』（児童書・ものがたり）

R.L.スタイン // 監修 理論社 請求記号 933 /フ/ 資料番号 620043406

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00600321>

【紹介文】今年はまだまだ暑い日が続いています。怖い話をよんで、涼んでみませんか？日本の怪談話もいいですが、海外からの怖いお話をご紹介します。父親を怖がらせようと仕掛けたお化け屋敷でおこってしまう本当の恐怖。いくら食べてもタダのアイスクリームを食べ続けたことで悲劇的な恐怖を味わってしまうお話。楽しいはずの遊園地で入れ替わろうとするもう一人の自分の存在、そして消えていく本当の自分。7話の身近に待ち受ける恐怖を味わえる一冊です。



問い合わせ先

苅田町立図書館 ☎093-436-0946

開館時間：9：30～17：30（木・金は19：00まで。本館のみ）

ホームページから蔵書検索もできます



(2020.9.5発行)